

Relationship

JTSU-E Shinagawa Mail News



JTSU-E 品川支部

JR EAST TRANSPORT SERVICE WORKERS UNION-SHINAGAWA

2021.3.23
NO.050

～JTSU-E2021春闘～「品川支部緊急座談会」開催

現場の声を紹介します！

2021年3月18日、本部申20号「2021年度賃金引き上げにおける全組合員一律のベースアップを求める申し入れ」に対し、会社は「令和3年4月1日現在、満55歳未満の社員については定期昇給を実施し、その際の昇給係数は2とする」、「ベースアップゼロ」、「特別給付金ゼロ」と、現場社員の労苦を踏みにじる回答を行いました。

このことを受け、中央本部は同日、会社に対し申22号「令和3年度定期昇給を昇給係数『4』での実施を求める緊急申し入れ」を提出しました。

会社の回答は現場の想いとかけ離れており、この状況は到底看過できません。品川支部管内の現場から寄せられた声をご紹介します。

点呼で駅長が「定期昇給は昇給係数2。去年は昇給係数4だが、大幅赤字なので」と言っていた。それを聞いた多くの社員は諦めモード。
「もっと出せ！」という意見を封じ込める雰囲気を作られている。

使っていない鉄道電話の廃止など、経費削減がまだまだできるはず。
人件費を真っ先に削るとは…正直やっていられない。社員を何だと思っているのか。

業績は理解できるが、エッセンシャル・ワーカーとして頑張ってきた。
何も無いのは納得できない。

赤字を理由に昇給係数が半分にされた。
これで夏季手当が低額だったら社員を大切にしない会社と判断され、
退職する社員が増えるだろう。

JR東海は通期で黒字経営を達成した。JR東日本がこんなに赤字なのは
明らかに経営の問題だ！

収入が減り、借金が増えている。もしこれが家庭であれば支出を抑える。
だけど会社は設備投資を増やし、人件費を減らしている。おかしい話だ！

会社は現場の声を真摯に聞け！！
社員の生活を切り捨てる会社の姿勢を許すな！！

